

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

世界に希望を生み出そう



寛容の心で、
ロータリーを楽しもう

RI会長 ゴードンR・マッキンリー 2023～2024

富津中央RC会長 若鍋武良

国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2748 第27回例会 2024. 2. 8 晴

点 鐘 : 若鍋武良 会長
進 行 : 渡辺哲夫 SAA 飯島由美 副SAA
ソング : 奉仕の理想

会長挨拶

若鍋武良 会長



皆さん今日は。お客様をご紹介します。新橋悠実瑛様です。ようこそいらっしゃいました。

先週開かれた理事会の報告をします。3月の予定ですが、嘉義南RC訪問の関係で21日(木)の例会が移動例会扱いになりました。当クラブ会員・事務員ご家族合わせて17名、他に6名の参加をいただき総計23名で訪問する予定です。

先週3日(土曜日)が節分で、4日(日曜日)が二十四節気の立春でした。暦の上では既に春です。「春告鳥(はるつげどり)」は、鶯で、「春告げ花」は梅だそうです。6年前の平成31年5月から元号が『令和』に変わりました。元号が中国の古典ではなく史上初めて和書の『万葉集』からの元号の言葉が

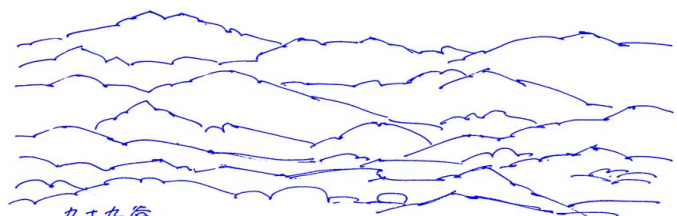
選ばれたようです。その経緯を雑誌『令和と万葉集』より紹介します。

今日は2月8日です。今から約1300年前の今日、天平二年(730年) 旧暦正月十三日(西暦では、730年2月8日にあたる)に、大宰府の師(長官)大伴旅人の招きで歌会の宴会が開かれました。その時の様子が、「万葉集」巻5にある「梅花の歌三十二首の序」の漢文の序で描写されています。

原文では「天平二年正月十三日 卒于師老之宅申宴会也 于時 初春令月 氣淑風和・・・」(「時に、初春の 令月にして 気(き)淑(よく) 風和(やわら)ぐ。梅は鏡前の粉を披き(ひらき)、蘭はばい後香を薫らす。」(現代語訳)「おりしも今月は初春の佳き時節で、天気はよく風は和らぎ、梅は鏡の前のおしろいのように白く開き、春の香草は匂い袋のように香っている。」

『令和』という元号は、上記の「梅花の歌三十二首の序」の漢文の序の中の、令月と風和らぐからの選定だそうです。穏やかな気候と梅満開の太平の世の中です。「師老の宅」は、時の大宰府の守(長官)だった歌人大伴旅人(665～731年)の邸宅です。記したのは、筑前の守として旅人と親交のあった有名な歌人山上憶良(660～733年)だそうです。『令和』に改元された時、新年の元旦を迎えるかのような祝賀ムードに日本中が盛り上がっていた、と新聞が報じていました。「梅花の歌三十二首の序」の詳細は、プリントをご覧ください。

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3
いち川旅館
Ichikawa ryokan
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,
293-0043
Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



来週は、ロータリークラブの創設者ポール・ハリスについて考えてみます。

幹事報告

岡元 誠 幹事



1. 「平和構築と紛争予防月間」のリソース回覧。
2. 君津 RC より岡野佑会員の訃報回覧。
3. ローターアクトクラブよりSDGs運動会案内回覧。

年頭所感

諸岡賛陸 会員



会員卓話

『人的資本経営について』

石井智信 会員



- (1) この度卓話をさせていただくにあたりどんなテ

ーマにするか悩んだのですが、できるだけ現在の仕事に関わる内容にしようと考えました。私は会社での所管業務が昨年の1月に総務・経理などの管理本部業務に変わったこともあり、日々人材の確保や育成に頭を悩ませています。そんななか、近年新聞などのマスコミで時折『人的資本経営』というワードを見たり聞いたりすることもあり、今回はこの概要をご紹介します。

- (2) まず『人的資本経営』とはなんぞやということですが、経済産業省はHPで、「人材を資本として捉え、その価値を最大限に引き出すことで、中長期的な企業価値向上につなげる経営のあり方」と定義づけています。

そして経済産業省の「人材版伊藤レポート」および「人材版伊藤レポート2.0」に、『人的資本経営』の具体的な内容が記載されています。

このレポートの中で「企業や個人を取り巻く環境が大きな変化を迎えているなか、企業は企業理念や存在意義（パーパス）まで立ち戻り、持続的な企業価値向上に向け、人材戦略を変革させる必要がある」といった主旨の提言がなされており、このレポートの公表を機に、またコロナ禍といった環境のなかで、『人的資本経営』や『パーパス経営』といったものが世の中に広まったと感じています。

- (3) 一方で、無形資産やESG投資といったことに着目した投資家が、人的資本がこの着目視点のポイントに含まれるとして、企業への情報開示要請を強めてきたという背景もあるようです。
- (4) 企業経営者が果たすべき役割・アクションについてもレポートの中で様々な言及がなされていますが、兎にも角にもまずは「経営戦略と人材戦略を連動させること」を意識し行動することが肝要、と私はとらえています。
- (5) なお上場企業等の有価証券報告書において人的資本に関する一定の開示義務が設けられました。ただ、具体的な開示義務項目は望ましいとされる開示項目のほんの一部にとどまっており、実際ほとんどの企業がまだ義務化された項目のみの開示にとどまっている状況です。

(6) 投資家からの要請が背景にあたりするのでどうしても上場企業・大企業向けの内容に偏りがちとの印象はありますが、企業規模等を問わずどんな企業も「人材を大切にすること」と「企業の存在意義・中長期戦略」をしっかりとつなぎ合わせていくことが大事だと考えています。

(7)そして「人材を大切にすること」のなかには、「人材を育てること」も含まれると思いますが、この大変さも日々痛感しております。

「財を遺すは下、事業を遺すは中、人を遺すは上なり」「されど、財なくんば事業保ち難く、事業なくんば人育ち難し」と続きます)との言葉があるように、人を育てることは難しいけれども大事な意義あることと受け止め、日々実践していきたいと考えています。

委員会報告

神子 恒 管理運営委員長



神子委員長が、地区補助金セミナーに出席し、その報告がなされました。

会員報告

高橋裕之 会員



嘉義南區扶輪社訪問スケジュールが決まりました。

今回は、総勢23名の大訪台団となりました。

次週例会終了後に、説明会を行います。また、2月15日(木)までにHISに振り込む必要がありますので、2月14日(水)までに、会計の星野会員に各自の旅費を渡して下さい。

三枝一雄 会員



三枝会員より、石井会員の卓話に関するモラロジーの観点からのコメントが寄せられました。

ニコニコBOX

岡田良弘 親睦担当部長



若鍋武良 新橋さんをお迎えして。

岡元 誠 //

城臺彩衣 //

榎本守男 //

高橋裕之 //

相川恵津子 //

*石井智信 卓話をさせていただいて。

榎本知津 子供食堂にてマートエノタケをご利用戴き、ありがとうございました。また、よろしく願いいたします。

山下 厚 石井会員の卓話を聞かせていただき。

渡辺 務 台湾が楽しみで仕方ない。

* >1,000円 計 11,000円

出席報告

栗原典子 出席担当部長



区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	36/31	29	5	2	86.11%
前回	36/28	26	8	2	77.78%
前々回	35/29	28	8	1	82.86%

出席率の計算式

$$\frac{\text{当日出席した会員数} + \text{Makeupした会員数}}{\text{全正会員数} - \text{当日欠席した免除適用会員数}}$$

理事会報告

若鍋武良 会長

議題1 今月と来月上旬のプログラム

2/8 卓話 石井智信会員

2/15 卓話 久保顕彦会員、渡辺哲夫会員

2/22 休会

2/29 卓話 栗原典子会員、椎熊邦弘会員

3/2 第5グループIM 会場:アカデミアパーク

3/7 誕生祝・結婚祝

卓話 白石幸久会員、飯島由美会員

理事会

3/14 3クラブ(木更津RC、上総RC、富津中央RC)合同クラブ協議会 会場:東京ベイプラザホテル

議題2 日程(確認事項)

3月21日を移動例会とする。(19~22日嘉義南RC訪問)

4月25日 外部卓話

DEI推進委員会 水嶋陽子委員長(館山RC)

演題 「DEIとは」

議題3 クラブ上着(ジャケット)

色;濃紺、ロータリーのエンブレム添付

他は担当者に一任

議題4 フェイスブックにクラブ紹介のページを設ける。



静岡県の伊豆河津町では、川津桜が満開を迎えています。暖冬のため、例年より早い見頃となりました。



菜の花とのコントラストも鮮やかですね。